

東京藝術大学大学院映像研究科による

スクール シアター School Theater

芸大の映像の授業はこんなにも面白い！

第1回

平成30年2月4日(日)

14:00～16:00(休憩10分含む)

「教育手法としての映像

ーピタゴラスイッチ・考えるカラス

・0655/2355の作り方ー」

講師：佐藤雅彦

第2回

平成30年2月24日(土)

14:30～16:30(休憩10分含む)

「映画の撮影とは

～プロの撮影監督に学ぶ～」

講師：柳島克己

第3回

平成30年2月26日(月)

9:00～11:50

第1部 9:00～10:20(休憩10分含む)(指定校対象)

第2部 10:30～11:50(休憩10分含む)(指定校対象)

「世界のショートアニメーションと出会う」

講師：伊藤有壱

入場料 無料

会場：東京藝術大学 横浜キャンパス

馬車道校舎 3F 大視聴覚室

(横浜市中区本町4-44)

対象者：第1回 高校生、第2回 中学生(申込方法は裏面をご覧ください)

第3回 指定小学校のみ(一般の受付は行っておりません)

主催：東京藝術大学大学院映像研究科



横浜市文化観光局



東京藝術大学
130周年

Tokyo University of the Arts
130th Anniversary

東京藝術大学130周年記念(公式プログラム)

スクール・シアター

School Theater

芸大の映像の授業はこんなにも面白い！

横浜に拠点をおく東京藝術大学大学院映像研究科が、小学生、中学生、高校生らを対象とした映像教育のプログラム「スクール・シアター」を開催します。映画、メディアアート、アニメーションの分野の教授陣が、映像の楽しさをお伝えします。

＜企画責任者＞東京藝術大学副学長（国際・ダイバーシティ推進担当）
大学院映像研究科教授 岡本美津子

第1回「教育手法としての映像ーピタゴラスイッチ・考えるカラス・0655/2355の作り方ー」

講師：佐藤雅彦（東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻教授）

※高校生対象＜事前申し込み制（先着順）＞

日時：平成30年2月4日（日）14：00～16：00

内容：テレビやインターネットといったメディアは、紙メディアである書籍と異なり、動きや音や時間を扱うことができます。動きや音や時間の力で、従来、理解するのに、四苦八苦した数学や物理の難しい考え方を格段と理解しやすくなります。この講義では、ピタゴラスイッチなどの教育映像が、どのような考えの下で、どのような表現手法を使って作り出されたのかを企画者である佐藤雅彦教授が解説します。



Photo：Takuji Okada

講師プロフィール

「ポリンキー」などのCM、「だんご3兄弟」などの歌の制作ほか、NHK・Eテレ「ピタゴラスイッチ」「2355」「0655」「考えるカラス」などのユニークな教育番組を制作。2013年紫綬褒章受章。2014年カンヌ国際映画祭短編部門正式招待。「作り方を作る」「考え方を考える」ことをテーマとして、メディアを駆使した講義やさまざまなワークショップ型講義を構成し、これまでにない教育上の手法を研究・開発。また表現、デザイン、発想を教える新しい教育方法としての番組や書籍などのコンテンツも多い。

【申し込み方法】第1回に参加を希望する方は、以下のWEBサイトよりお申し込み下さい。当選は先着順となります。

《申し込みページ》<http://fm.geidai.ac.jp/1462>

対象：神奈川県内に在住・在学している高校生

（申し込み状況により、対象を拡大する場合があります。その場合は、申し込みページでご案内します）

定員：90名（先着順）記載事項：参加者氏名、住所、フリガナ、メールアドレス、学年、学校名、人数



第2回「映画の撮影とは～プロの撮影監督に学ぶ～」

講師：柳島克己（東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻撮影照明領域教授）

※中学生対象＜事前申し込み制（先着順）＞

日時：平成30年2月24日（土）14：30～16：30

内容：プロの現場では、映画はどのように作られているのだろうか。北野武監督作品の撮影の多くを担当し、その作品が日本アカデミー賞最優秀撮影賞など、多数の撮影賞を受賞している柳島克己監督が、写真などで現場の様子を解説し、実際にプロのカメラや照明機材に触れながら、プロの映画撮影現場について実地を交えて解説する。



講師プロフィール

撮影監督。1988年『cfガール』で劇場作品デビュー。その後、北野武監督作品の撮影の多くを担当。1995「キッズ・リターン」監督・北野武 ヨコハマ映画祭撮影賞、2001「GO」監督・行定勲 日本アカデミー賞最優秀撮影賞、2002「Dolls ドールズ」監督・北野武 日本アカデミー賞撮影賞、2003「座頭市」監督・北野武 日本アカデミー賞最優秀撮影賞、2009「ディア・ドクター」監督・西川美和 日本アカデミー賞優秀撮影賞、2009「ディア・ドクター」監督・西川美和 ヨコハマ映画祭撮影賞。

【申し込み方法】

第2回に参加を希望する方は、以下のWEBサイトよりお申し込み下さい。当選は先着順となります。

《申し込みページ》<http://fm.geidai.ac.jp/1462>

対象：神奈川県内に在住・在学している中学生（申し込み状況により、対象を拡大する場合があります。）

その場合は、申し込みページでご案内します）

定員：50名（先着順）記載事項：参加者氏名、住所、フリガナ、メールアドレス、学年、学校名、人数



第3回「世界のショートアニメーションと出会う」

講師：伊藤有壹（東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授）※小学生対象＜指定校のみ（一般の受付は行っておりません）＞

日時：平成30年2月26日（月）9：00～11：50 第1部 9：00～10：20（休憩10分含む）（指定校対象）

第2部 10：30～11：50（休憩10分含む）（指定校対象）



内容：描かれた絵や人形が、生きてるように動く「アニメーション」。アートとして作られた世界のショートアニメーション作品（作品名は当日公表）を鑑賞した後、作品のテーマや技術などを、資料と実演を交えながら解説する。

講師プロフィール

アニメーションディレクター。被写体に主に粘土を使った「クレイアニメーション」や、CG・デジタル技術を融合したアニメーション映像を手がける。NHK Eテレ「ニャッキ！」をはじめ、多くのテレビCM、番組、ミュージックビデオに参加。文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査員、広島国際アニメーションフェスティバル国際選考委員等務める。日本アニメーション協会理事。

会場：東京藝術大学 横浜キャンパス 馬車道校舎

お問合せ：

《イベント内容等について》

東京藝術大学大学院映像研究科

担当：久保田・王

TEL：050-5525-2671

E-mail：shomu.fm@ml.geidai.ac.jp

《第1回、第2回の参加申込み等について》

NPO 法人 CANVAS 内

担当：並木・小川

TEL:03-6802-7984

E-mail: theater-office@canvas.ws

